

トピックス
旬の素材を味わう
秋鮭ときのこのリゾット



- 作り方 ■
- ① フライパンで鮭を焼き、皮と骨を取り、ほぐしておく。
 - ② 玉ねぎをみじん切りにする。しめじは石突を落とし、ほぐす。エリンギは食べやすい大きさにスライスする。
 - ③ 鍋にバターと玉ねぎを入れ、弱火で透き通るまで炒める。しめじ・エリンギを加え火が通るまで炒める。
 - ④ ③にブロッコリー、牛乳、コンソメを入れ、ブロッコリーが柔らかくなるまで、弱火で煮込む。
 - ⑤ 鮭、冷や飯を加え更に2～3分煮込み、こしょうを振る。
 - ⑥ お皿に盛りつけ、最後に粉チーズを振りかけ、出来上がり。

● 栄養表示 ●

| | |
|-------|---------|
| エネルギー | 573kcal |
| たんぱく質 | 32.0g |
| 脂質 | 15.9g |
| 炭水化物 | 76.8g |
| 塩分 | 2.4g |
| カルシウム | 336mg |

● ポイント ●
鮭のピンク色の成分アスタキサンチンは抗酸化作用があり、血管壁の保護や体の免疫力を高める働きがあります。また、ビタミンDも豊富に含まれ、牛乳と一緒に摂ることでカルシウムの吸収率アップも期待できます。残った冷や飯を使って簡単に作れるリゾットです。ぜひお試しください。

材料【2人分】

- 鮭…180g (2切れ)
- 冷や飯…300g
- 玉ねぎ…100g (1/2個)
- ブロッコリー…60g (1/5房)
- しめじ…60g (1/2パック)
- エリンギ…60g (2本)
- 牛乳…400cc
- バター…6g
- 顆粒コンソメ…10g (小さじ3.5)
- 粉チーズ…12g (大きじ2)
- こしょう…少々

IMSグループからのお知らせ

医療・介護のことでお悩みはありませんか？
IMSグループIMS総合サービスセンターが、みなさまからの医療・介護のご相談をお受けいたします。
詳しくはホームページをご覧ください。
来訪もしくは、お電話かホームページ[メールフォーム]よりお問い合わせください。

0800-800-1632
※「050」からはじまるIP電話および国際電話からはご利用いただけません。

03-3989-1141 (代表)
受付時間/平日8:30~17:30 土日祝日8:30~12:30 (日祝・年末年始休み)

IMS総合サービスセンターのサービス内容や、IMSグループの最新情報をご覧いただけます。<http://www.ims.gr.jp/gscnter/>

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-21-11 オーク池袋ビルディング8F

松戸写真館

松戸写真館では、毎月松戸を題材にした写真を掲載しています。

PHOTO BY : 園田 正徳さん
撮影場所 : 江戸川川敷

《募集中》当コーナーでは掲載写真の募集をしております。担当者までご連絡ください。

広報誌につきましてのお問い合わせ・ご意見・ご要望等は、病院代表電話047-345-1111までお願い申し上げます。
担当：地域医療連携室 椎名・林・塚原・岡野・伊藤・中村・渡辺・大野

診療科目
内科、腎臓内科、呼吸器内科、血液内科、循環器内科、
消化器・肝臓内科、神経内科、リウマチ科、外科、脳神経外科、
整形外科、形成外科、心臓血管外科、肛門外科、眼科、泌尿器科、
皮膚科、小児科、耳鼻咽喉科、麻酔科、放射線科、救急科

受付時間
平日 午前 7:30~12:00 午後12:00~17:00
土曜 午前 7:30~12:00 **救急診療は24時間対応**

診療開始時間
午前 9:00~ 午後 14:00~

アクセス方法
『新松戸駅』までJR東京駅から45分/
・JR上野駅から35分/東京メトロ大手町駅から40分
・JR常磐線各駅停車(東京メトロ千代田線)、
JR武蔵野線『新松戸駅』から徒歩3分
・流山電鉄『幸谷駅』から徒歩3分

IMS(イムス)グループ医療法人財団明理会
新松戸中央総合病院
〒270-0034
千葉県松戸市新松戸1-380
Tel. 047-345-1111(代)
<http://www.ims.gr.jp/shinmatsudo/>

平成26年10月作成 新松戸中央総合病院 広報委員会 4

IMSグループ 広報誌 プラザイムス

PLAZA IMS

新松戸中央総合病院
～ 高度な医療で愛し愛される病院 ～

2014/10月 Vol.06

あじさいねっど
『家族の結びつき』が花言葉である【あじさい】
地域の皆様との結びつきを大切にする広報誌です

消化器・肝臓内科
内視鏡治療まで幅広く対応可能
消化器疾患とその治療法

今号担当医師
かとう けいぞう **加藤 慶三** 消化器肝臓内科部長
資格・所属学会
日本内科学会認定医
日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医・指導医
日本消化器病学会 消化器病専門医
日本肝臓学会 肝臓専門医
日本消化器病学会 関東支部会評議員
日本消化器内視鏡学会 関東支部評議員
日本消化管学会
日本門脈圧亢進学会

TAE(肝動脈塞栓術)治療

当院の消化器肝臓内科では、
食道から肛門までの疾患に
対応が可能となっております

院内インフォメーションVol.⑥
内視鏡室 P.2
地域医療情報
■ 児玉医院
■ あおそら診療所新松戸 P.3
トピックス
栄養科健康レシポ P.4

しみず しょうへい **清水 晶平** 消化器肝臓内科部長
資格・所属学会
日本内科学会認定医
日本消化器内視鏡学会 専門医・指導医
日本消化器病学会 消化器病専門医
日本肝臓学会
臨床研修指導医
TNT
医学博士

いけ まさこ **井家 麻紀子** 消化器肝臓内科医長
資格・所属学会
日本内科学会 認定内科医
日本消化器内視鏡学会 専門医
日本消化器病学会 消化器病専門医
日本肝臓学会 肝臓専門医
日本消化管学会

さとう よしゆき **佐藤 祥之** 消化器肝臓内科医員
よねざわ たけし **米澤 健** 消化器肝臓内科医員
はなわ のりこ **埴 紀子** 消化器肝臓内科医員
なかやま かつら **中山 桂** 消化器肝臓内科医員

消化器・肝臓内科は、食道、胃、大腸等の消化管及び肝臓、胆道、膵臓といった消化吸収に関する実質臓器の疾患を扱う診療科です。従って、症状も腹痛、嘔吐、下痢、便秘異常から、全身倦怠感、黄疸、食欲不振、貧血、体重減少など幅広く、初診の多くの方々が消化器内科関連疾患の可能性もあります。当科では、最新の機器や治療法を積極的に導入しています。

消化管領域：潰瘍等の消化管出血の止血術、ポリープに対するポリープ切除術、早期胃がん・大腸がんに対する内視鏡治療(内視鏡的粘膜切除術[EMR]・粘膜下層剥離術[ESD])を行っています。炎症性腸疾患に対する様々な新しい治療法(生物学的製剤や白血球除去療法など)も行っています。

胆膵領域：胆管結石や悪性胆道狭窄に対して内視鏡検査及び治療を行っています。

肝臓領域：慢性肝炎に対する最新治療(インターフェロンなど)、肝臓がんや肝硬変に伴って起こる病態の早期診断及び治療(肝動脈塞栓術や経皮的ラジオ波焼灼術、内視鏡的静脈瘤治療など)を行っています。

ご紹介している疾患はまだ一部ですが、内科の中では多くの患者さんを抱える診療科の一つです。胃がしくしく痛む、体がだるくて肝臓が心配だ、などと思われる方はお気軽にご相談ください。

消化器・肝臓内科で
対象となる疾患

- ・胃十二指腸潰瘍
- ・がん(食道がん、胃がん、大腸がん、膵臓がんなど)
- ・ポリープ
- ・過敏性腸症候群
- ・胆嚢胆管結石
- ・閉塞性黄疸
- ・急性膵炎・慢性膵炎
- ・急性肝炎・慢性肝炎、肝硬変
- ・憩室炎
- ・虚血性腸炎
- ・炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎、クローン病)

2ページに、内視鏡室のご紹介をさせていただきます。ぜひご覧ください。⇒⇒⇒

お問合わせ先
診療・治療についてのお問い合わせは病院代表電話【047-345-1111】
医療機関からのお問い合わせは地域医療連携室までお願い申し上げます。

受付時間
平日 午前 7:30~12:00 午後12:00~17:00
土曜 午前 7:30~12:00 **救急診療は24時間365日対応**

診療開始時間
午前 9:00~
午後 14:00~

院内インフォメーション Vol.⑥ 内視鏡室

新松戸中央総合病院では、様々な専門職や職種が患者様や他の医療機関、地域の方々によりよい医療を提供できるよう機能しています。より安心して当院をご利用頂けるように、毎号各部署・専門職の紹介をさせていただきます。



今号巻頭ページに紹介させていただいた、消化器疾患や、健康診断で精密検査の必要性がある際に検査を実施しています。現在、内視鏡室には、看護師6名、検査技師5名、看護助手2名。内視鏡実施の際は、経験の多い内視鏡の専門医が実施しております。

内視鏡室

内視鏡とは・・・

先端にレンズのついた管を差し入れて身体の内部を観察し、場合によっては処置・治療をする医療機器を内視鏡といい、この機器を用いて消化管の内部を観察する検査のことを内視鏡検査といいます。機器を口から挿入する検査では、食道（食道鏡検査）、胃（胃内視鏡検査）、小腸の一部（上部消化管内視鏡検査）が観察できます。肛門から挿入する検査では、直腸（直腸鏡検査）、大腸の下部と直腸、肛門（S状結腸鏡検査）、大腸全体と直腸、肛門（大腸内視鏡検査）が観察できます。



清水晶平部長 加藤慶三部長 堀紀子医師 佐藤祥之医師
内視鏡室看護師・検査技師スタッフ

患者さんの負担や不安の軽減を
第一に考え実施にあっております

Q 検査をしたいけれど、どうしたらいいの??

Ans. まずは、診察をおうけ下さい。

検査は予約制です。
当院かかりつけの患者さんは、主治医にご相談下さい。
健診などで検査をすすめられた方は、その結果をご持参の上、消化器・肝臓内科外来へご相談ください。

Q 内視鏡をうけるのが不安です??

Ans. セデーション下での実施も可能です。

咽頭反射の強い方や、過去に内視鏡検査で辛い思いをされた方には、セデーション（軽い麻酔）を用いた実施もしております。診察時に医師にご相談ください。

保険診療でピロリ菌除菌を希望される方は、内視鏡検査が必須となります

ピロリ菌とは...

胃の粘膜に生息しているらせん形をした悪い菌で、胃の壁を傷つけ、胃を守っている粘液を減らし、酸の攻撃を受けやすくしてしまうので、胃炎や消化性潰瘍を発症させる要因になります。ピロリ菌が胃壁に取り付くと細胞を弱めてしまう毒素を出し始めます。すると、胃粘膜の消耗を早め、粘膜が炎症を起こして胃炎になったり、胃や十二指腸の粘膜が深くえぐられて消化性潰瘍になったりすると考えられます。子供の頃に感染し、一度感染すると多くの場合、除菌しない限り胃の中に棲みつづけます。

ピロリ菌に感染すると病気になるの??

ピロリ菌に感染したからといって、潰瘍や胃癌が必ず発症するわけではありません。しかし、感染したほとんどの人に胃炎が起きます。除菌しない限り、ピロリ菌は胃の中に住み続け、慢性的炎症が続き、胃の粘膜を防御する力が弱まり、ストレスや塩分の多い食事、発がん物質などの攻撃を受けやすい無防備な状態となります。

保険診療で除菌ができるのは以下のような場合です

- 内視鏡検査で慢性胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍等の確定診断がされた場合
- ※内視鏡検査を実施せずに除菌を希望される際は、自由診療にて対応いたしております。



■消化器疾患の診療について、
ご不明な点等ございましたら、
消化器・肝臓内科までお願い申し上げます。



清水晶平部長 外来看護師・外来受付スタッフ

地域の医療機関情報 連携医療機関のご紹介

当院では平成26年4月より、地域の医療機関の先生方と、『連携医療機関登録医制度』の運営を開始いたしました。

近隣の病床を持たない先生方に、安心して診療をしていただけるよう、院内に病床を準備しております。クリニックや診療所の診療中や、往診中に、緊急を要する入院加療が必要な場合、連携医

療機関の先生からご連絡いただけますと、優先的に病床の確保をしております。当院では、地域完結型医療を目指し、地域の医療機関の方々と病診連携の充実に力をいれております。こちらのコーナーでは、当院連携医療機関のご登録医の先生方を毎回ご紹介させていただきます。



こだま いん 児玉医院



〒270-0026
松戸市三ヶ月1543
電話 047-345-6971
HP <http://kodama6971.jp/>

標榜科 内科、外科、大腸肛門科、呼吸器内科、泌尿器科

診療時間 月～金 8:30～12:00
14:00～18:00
土 8:30～12:00
13:00～16:00
※呼吸器内科 毎週金曜日午前
泌尿器科 第1・3土曜日午前

休診日 木曜日、日曜日、祝祭日



こだま とうさく
児玉 東策 院長
経歴 昭和37年 東京慈恵会医科大学卒業
資格・所属学会 日本外科学会専門医
日本外科学会専門医
日本外科学会専門医



おだ あきひろ
小田 晃弘
経歴 平成8年 東京慈恵会医科大学卒業
資格・所属学会 日本外科学会専門医
日本消化器内科学会専門医
日本消化器内科学会専門医
日本大腸肛門病学会認定専門医
日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医
日本がん治療認定医
インフェクション・コントロールドクター認定
専門 プライマリ・ケア、消化器外科、消化器内視鏡、大腸肛門病



おだ さい
小田 彩
経歴 平成8年 東京慈恵会医科大学卒業
資格・所属学会 日本内科学会認定医
日本消化器内科学会専門医
日本消化器内科学会専門医
専門 消化器肝臓病、消化器内視鏡、一般内科

昭和57年開院以来、科に拘らずすべての疾患を診る町のかかりつけ医として地域医療に従事して参りました。当院の特徴は、内科系外科系を問わずプライマリ・ケア全般、生活習慣病などの慢性疾患まで幅広く対応可能であること、そして最新の内視鏡システムによるNBI観察や経鼻内視鏡、大腸内視鏡検査、大腸ポリープ切除や痔核硬化療法などの日帰り手術といった消化器科として専門性の高い診療が可能であることであります。他にもデジタルレントゲン撮影、電子カルテ（PACS対応）、超音波検査装置、心電図検査（ホルター含む）、脈波計、スパイログラフィー、多彩な理学療法機器（マイクロウェーブ、レーザー治療など）を有しております。

あおぞらしんりょうじょしんまつど あおぞら診療所新松戸



〒270-0034
松戸市新松戸3-15
電話 047-309-7200

標榜科 内科、小児科

診療時間 月～金 09:00～12:30
13:30～17:30
(祝日は、通常通りです)
*在宅療養支援診療所

休診日 土曜日、日曜日



まえだ ひろし
前田 浩利 院長
経歴 1989年3月 東京医科歯科大学医学部卒業
1989年5月 東京医科歯科大学医学部附属病院 小児科
臨床研修医
1990年5月 武蔵野赤十字病院 臨床研修医
1991年11月 東京医科歯科大学医学部附属病院 小児科
1994年4月 土浦協同病院 小児科医員
1999年6月 あおぞら診療所 設立
2011年4月 子ども在宅クリニック あおぞら診療所 豊田 設立
2013年10月 医療法人財団はたか会 理事長
あおぞら診療所新松戸 院長
資格 日本在宅医学会 認定専門医
日本緩和医療学会 暫定指導医
所属学会 日本小児科学会
日本緩和医療学会
日本在宅医学会
日本周産期・新生児医学会 他
専門 小児科・内科・緩和ケア

様々なご病気で、移動が難しく定期的な通院が困難な方、例えば、脳梗塞などで麻痺があって歩くのが大変な方、がんの末期でご自宅で過ごすことを希望される方、あるいは様々な理由で病院受診が困難な方で、ご自宅での治療を希望される方であれば、お年寄りからお子様まで年齢に関わらず診療させていただきます。診療エリアは基本的に松戸市内ですが、往診できる医療機関がない場合で、東葛地区にお住まいの方はご相談を承ります。